

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称： 第2期 熊本県の下水道による健全な水循環と水環境の保全(防災・安全)

事業主体名： 熊本県、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、玉名市、山鹿市、菊池市、宇土市、上天草市、宇城市、阿蘇市、天草市、合志市、長洲町、大津町、菊陽町、御船町、嘉島町、益城町、錦町、多良木町、湯前町、水上村、あさぎり町、苓北町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合性	
1)上位計画等と整合性が確保されている。 (該当するものに○) ① 国土形成計画全国計画    ② 国土形成計画広域地方計画    ③ 社会資本整備重点計画 ④ 環境基本計画                      5 その他( )	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	
1)地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
④定量的指標の明瞭性	
1)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
⑤目標と事業内容の整合性	
1)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
⑦事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	—
III. 整備計画の実現可能性	
⑧円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)事業実施のための環境整備が図られている。	○
⑨地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	
1)民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	—
2)事業実施により効果発現の蓋然性が高い。	—